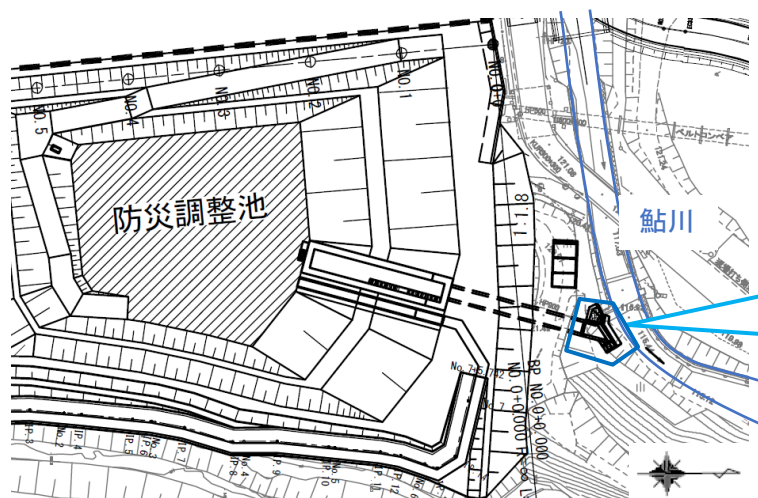


令和7年になり、あっという間にふた月が過ぎようとしております。立春が過ぎ、暦のうえでは春ですが、まだまだ寒さが続いております。今号では防災調整池吐け口と浸出水処理施設エリアの整備状況をお知らせいたします。また、今号より、茨城県高萩工事事務所による新設道路などの整備状況もお知らせいたします。



防災調整池吐け口の整備状況

防災調整池では、吐け口の整備を進めています。吐け口は、処分場埋立地の外側に降った雨水を防災調整池に集水した後、鮎川へ放流するための接続点としての役割を担っております。現在は、鉄筋の組立作業を進めており、この後、型枠を設置して、コンクリートを打設して完成となります。



吐け口工の整備状況(鉄筋の組立作業)

【お問い合わせについて】

担当：一般財団法人 茨城県環境保全事業団 新最終処分場整備日立事務所

電話：0294-33-8731 E-mail: seibi@ef-kasama.or.jp

その他：工事に関するお知らせは、茨城県環境保全事業団のホームページ(<https://ef-kasama.or.jp/newfacility/info>)
又は二次元コードからご確認いただけます。



現場だより

浸出水処理施設エリアの掘削工事

計画している地盤の高さにするため、発破による岩盤掘削作業を実施しています。

飛散・騒音防止用シートで覆い安全対策に努めるとともに、一時的に交通規制を実施しています。



飛散・騒音防止用シート

現場事務所に花のプランターを設置しました

現場のイメージアップや地域への親しみの思いから、花のプランターを設置しました。現場に草花があることで明るい雰囲気になっています。

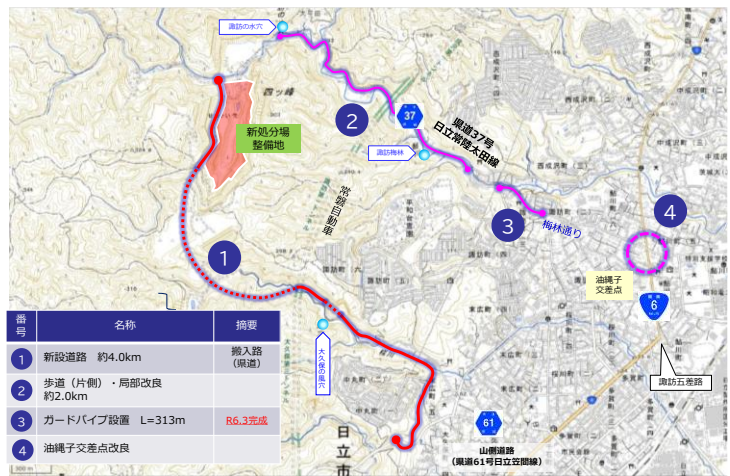


新設道路などの整備状況(茨城県高萩工事事務所)

茨城県高萩工事事務所では、廃棄物運搬車両が通行する予定の新設道路をはじめ、県道日立常陸太田線での歩道の整備やガードパイプの設置、国道6号油縄子交差点の改良事業に取り組んでいます。



梅林通りの諏訪神社付近のガードパイプは先行して整備しました。(令和6年3月完成)



処分場建設工事中の環境モニタリング

工事中の環境モニタリングの結果

● 水質(12月測定)

工事現場からの雨水排水を測定したところ、工事の影響はほとんどなく、すべての測定項目で基準未満でした。

● 地下水(12月測定)

処分場周辺に設置しているモニタリング井戸の水質を測定したところ、工事の影響はほとんどないことを確認しました。

環境モニタリングの詳細な結果は、事業団のホームページで公開しています。



処分場建設工事中の環境モニタリング結果



処分場建設工事中の環境モニタリング実施地点

編集後記

今号も『事業団からのお知らせ』をお読みいただき、誠にありがとうございます。まだ寒い日もありますが、草木たちは少しずつ、春に向かい変化しているように感じます。昨年11月中旬に狂い咲きした我が家の梅の木は、再び白い花を咲かせ始め、諏訪の梅林でも紅梅が3輪開花していました。満開の頃にまた足を運びたいと思います。これからヤマザクラなどの開花も楽しみです。事業団では今後も安全に十分配慮しながら処分場建設工事を進めてまいります。〈本誌編集員〉